

Vol.71

たまの女性



市内の女性活躍拡大中！
～多摩市 健幸！ワーク宣言～

特集記事 市内の女性活躍拡大中！～多摩市 健幸！ワーク宣言～

P2

・ パートナースhip宣誓者×多摩市長 対談

ともに生きる、大きな一歩へ～パートナーシップ宣誓から1年半をむかえて～

P4

・ これって常識？それとも偏見？～男女平等参画を阻むアンコンシャス・バイアスとは？～

P6

・ 巧妙化する性犯罪や性暴力を知る～被害に遭わない・遭わせない～

P7

・ TAMA女性センター相談室のご案内

P8

市内の女性活躍拡大中！

～多摩市 健幸！ワーク宣言～

健幸！ワーク宣言とは

多摩市は、市内で働く方を含め、市民一人ひとりが健康と幸せを獲得できるようサポートする「健幸まちづくり」の取組を進めています。その取組の1つが、市内企業・団体等が従業員の健康で幸せな働き方について宣言する「健幸！ワーク宣言」です。令和5年8月時点で35の企業・団体が宣言をしており、取組を進めています。

宣言を行った企業の中から、高齢者が最期まで住み慣れた地域で暮らし続けられるよう医療と介護の力で支える「社会医療法人 河北医療財団 多摩事業部」と、社会のなかの“みどり”を通して環境などさまざまな問題に取り組む「株式会社 富士植木 多摩支店」で活躍する女性にインタビューをしました。

社会医療法人 河北医療財団 多摩事業部

健幸！ワーク宣言

〈取組内容〉

職員がワクワクする環境を創るために以下の取り組みを推進していきます。

- ①職員間のコミュニケーションを活発化させ、より風通しの良い組織を目指します。
- ②職員のやる気や笑顔を引き出す取組を職員自らが創り出すよう支援していきます。
- ③柔軟な働き方を促進し、職員が長く働ける環境を整備していきます。

令和4年7月19日 多摩事業部長 明石 のぞみ



社会医療法人河北医療財団多摩事業部
多摩広報課

課長 山田 愛さん

病院や介護施設など、多摩事業部が運営する20施設の広報を担当。幸せな高齢社会の実現のために地域でのイベント企画なども精力的に行っている。



社会医療法人河北医療財団多摩事業部
あい訪問看護ステーション

富士 汐織さん

大学病院の救命救急などを経験後、在宅医療の世界へ。患者さんやご家族に寄り添った丁寧なケアができる訪問看護に魅了されている。9月より第二子の産休予定。

——「柔軟な働き方プロジェクト」が昨年立ち上がったそうですね。どんな活動をされたのですか、また参加するきっかけはありましたか。

山田 高齢化が進む中で、医療・介護業界は、「人材確保の視点から新しい働き方を検討しないといけない」という課題があり、プロジェクトが立ち上がりました。当事業部は約20の事業所の集まりで、職種も働き方(日勤、夜勤など)もさまざまです。それぞれの事業所・職種の人たちでメンバーを構成し、どんな働き方が自分たちにとって必要なのか、現場の声を集めて、経営陣に提案しました。

富士 私は、所属長から「プロジェクトメンバーに参加してみないか」と声をかけていただいたのが参加のきっかけです。一社員として意見を言える、そんな場があるのだなと感じました。集まってみるとフランクな感じで、意見を言いやすい場だったので安心しました。

——プロジェクトに参加してみていかがでしたか。

山田 このプロジェクトは、若い職員も参加し意見を出し合います。それが風通しの良い風土や職員がワクワクすることに繋がっていくと思っていますし、幹部は意見を吸い上げようという気持ちを持っています。私は事務職ですが、在宅勤務を可能にしたい、という話をした時に看護師や介護職から反発がでると思っていました。しかし実際にそういった意見はでず、全員が他職種に対するリスペクトがあることを感じました。

富士 会議には普段会わない方が多くいて、いろいろな方の意見を聞けました。他の事業所や異なる立場の職員への理解という意味でも勉強になったと感じています。

——そういった場から、職場環境が良くなることを実感できると、仕事を長く続けていきたいと思いますよね。

富士 私は入社してから結婚と出産を経験し、現在二人目を妊娠中です。子育てをする中で、子の看護休暇を無制限に使える制度があるのはとても助かっています。また、私が働いている事業所はベテランママの多い職場なので、休むことに理解が深く、制度・風土の両面で非常に働きやすいと感じています。所属長から言われた、「今のあなたの人生のステージは子育てしながら働くこと。メインは子育てだからそこを重点に無理のないように働いていこうね」という言葉が、とても心に響きました。時短勤務や休みを取りながら、家庭を大事にしつつ職場でも活躍できればと思っています。

——女性が多い職場だと思いますが、女性活躍やワークライフバランスについてどうお考えですか。

山田 医療・介護業界において人材を確保していくために、女性が長く働ける環境を作ることは不可欠です。また当事業部の正社員のうち約7割が女性なので、女性の活躍を抜きにしてはそもそも成り立ちません。出産、子育てなどを経験しつつ管理職となっている方も多くいるので、ワークライフバランスの推進も重要視されています。職員が幸せて、健康で、はじめて患者さんにもいいサービスが提供できるので、安心して働ける環境づくりは大事だと思います。



株式会社 富士植木 多摩支店

健幸!ワーク宣言

〈取組内容〉

我が社は男女が生き生きと働ける職場環境づくり
に努めます。

令和4年7月13日 多摩支店長 中澤 完

※宣誓者名は、宣誓日時点のものです



株式会社富士植木多摩支店

次長 中川 京子さん

多摩支店で初の女性管理職に抜擢され、(一社)日本造園建設業協会女性活躍推進部会員や全国1級造園施工管理技士の会にも所属し、業界の発展のため精力的に活動している。



株式会社富士植木多摩支店

取締役 松本 朗さん

中川さんの入社当初から、上司として中川さんの成長を見守ってきた。仕事内容でわからないことがあるといつも相談にのってくれる頼りになる上司。

——造園業というとやはり男性の職人のイメージが強いですが、業界全体として女性は増えているのでしょうか？

中川 増えていると感じます。最近ではイベント管理などのクリエイティブな分野にも業務が広がってきていて、造園業のイメージも変わってきているのだと思います。

——多摩支店初の女性管理職になるには覚悟も必要だったのではないのでしょうか。管理職になったきっかけや、なってみて変わったことはありますか？

中川 会社から打診されてお受けしたのですが、いつも接しているお客様がすごく喜んでくれて、こんなに信頼してもらっていたのだ、と実感しました。

松本 最初は女性が役職に就くことに反対する人もいました。しかし中川さんの活躍を見て、「なんで中川さんが管理職じゃないんだ」と外部からも言われるようになり、会社の考え方も変わっていきました。

——多方面で活躍され、私生活では介護もされており、非常に多忙な状況だそうですね。私生活とのバランスをとるために会社としてサポートしていることはありますか？

中川 社内でコミュニケーションをとる中でお互いの状況を把握し、必要な時はちゃんと休めるよう、支店同士で人材をサポートできる体制をとっています。

松本 健幸！ワーク宣言を行ったことをきっかけに、抱え込まずに相談できる環境を作ろうと会社が動き出しました。介護についての経験や情報を中川さんが自ら発信してくれたことで、かなり会社の雰囲気が変わりました。

中川 健幸！ワーク宣言を前向きに活用できたと思います。

——女性初の管理職として、職場のコミュニケーションで工夫されていることはありますか？

中川 一番大変だったのは、職人さんに指示を出すことです。言葉選びにはとても気を付けていますし、職人さんの仕事に対してちゃんと感謝と尊敬の気持ちを伝えるように意識しています。知識や技術の前に人間関係が大切ですから。

——今後造園業界にもますます女性が増えていくと思います。女性が増えることでどのような変化があると思いますか？

松本 ここ15年ほどで造園業界も激変し、「環境」という大きなものに向き合わなければならなくなりました。最新の知識や技術を学んでそこから新しいものを生み出していくには、男性だけでなく、女性を含めたさまざまな視点が必要になってくると思います。

——これから管理職をめざす後輩たちにメッセージをお願いします。

中川 大切なのは続けること。失敗したら素直に反省して前に進むこと。そして困った時はきちんと相談して周りの力を借りること。そうして向き合っているうちに、周りの反応も自分自身も変わっていくのかなと思います。

健幸!ワーク宣言 企業募集中です

各社の宣言や、登録方法を市公式ホームページに掲載しています。詳しくは健幸まちづくり推進室へのお問い合わせいただくか、市公式ホームページをご覧ください。

健幸まちづくり推進室 TEL 338-6916



▲市公式ホームページ



▲健幸マーク

ともに生きる、大きな一歩へ

～パートナーシップ宣誓から1年半をむかえて～

令和4年2月1日から多摩市パートナーシップ制度がスタートしました。パートナーシップ制度は、戸籍上同性であることなどを理由に入籍することができない二人が、市に対してパートナーシップ関係にあることを宣誓する制度です。

宣誓から1年半。多摩市長が宣誓第2号のY.SさんとT.Sさんに率直な思いを伺いました。



Y.Sさん

T.Sさん

お二人ともアウトドアが趣味で、愛犬と一緒にキャンプに行くことも。

市長 お二人がパートナーシップの宣誓をされてから1年半が経ちました。今の率直なお気持ちを聞かせてください。

Y.S 宣誓して非常に良かったと思っています。今までは恋人という関係でしかなかった二人が、多摩市パートナーシップ宣誓書（以下、宣誓書という）を出したことで「家族になれた」と感じました。

T.S 宣誓したことにより、「私はこの人のパートナーです」と証明することができるようになったというのは大きいと感じています。形になるものが残ったのはありがたいです。

市長 市の制度を利用したことで、お二人が前に進めることができた聞き、嬉しく思います。ご家族は何かおっしゃっていましたか？

T.S 「おめでとうございます」と祝福してもらい、ご祝儀を貰ったりしました。

Y.S 「たまの女性69号」に出していただきましたので、両親に見せて、受け止めて貰ったかなと思います。

市長 宣誓してよかったこと、変わったことはありましたか。

Y.S 昨年、宣誓したことを会社に公表しようと思い、所属長と相談したら「社内調整するのでしばらく待ってほしい」と言われました。「前例の無いことなので慎重に」ということでしたが、数ヶ月後に公表、同時に家族申請についても申し入れ、今年4月に扶養家族として申請が可能になる社内制度が追加されました。そこが大きな変化と感じます。

市長 すごい進歩ですね。職場の中で、社長をはじめ会社の上層部の皆さんが理解してくれたということで、素晴らしい会社だなと思います。多摩市のパートナーシップ制度がそのきっかけになったのであれば、私たちも誇りに思います。

T.S 自分自身が宣誓をしたという事実を経て、パートナーとのつながりを以前よりはっきりと感じるようになりましたし、長い間付き合いのある人達に「実はパートナーがいて～」という話を比較的自然にできるようになりました。

市長 ここ最近で世間もずいぶん変わってきたなと思います。市でも、レインボーフラッグ*を作って、市役所の受付や窓口に立てています。パートナーシップ制度について、もっとこうなってほしいと思うことはありますか。



▲レインボーフラッグとお二人

* LGBTQ+などの多様な性や生き方に対して知識があること、偏見を持っていないこと、多様性を尊重することを示す旗

Y.S こうなったらいいなというところはそれほど求めてはいません。東京レインボープライド2023*に多摩市が初出展したということで、「そういう（理解ある）市に住んでいるのだ」と感じました。仲間から「自分たちも宣誓したいが、まだ市が対応していない」ということも聞くので、まずはこれからどんどん取組が広がってほしいと思います。
※多くの企業・団体が参加するアジア最大のLGBTQ+関連イベント

T.S LGBTQ+の自覚があるのにそれを隠して異性と結婚し、結果的に上手くいかなくなるということもありえると思います。自分の性的指向を我慢することはないというメッセージが届くよう、パートナーシップ制度をもっとアピールして、広がっていくといいと思います。

市長 市のブランドビジョン「くらしに、いつも NEW を。」のNEWのところには、「自分らしく」の考え方が入っており、職員の名刺のデザインにもなっています。パートナーシップ制度を含め、今後も市として自分らしく生活できる暮らしを支えていきたいと思っています。現在も困難に直面している当事者へのメッセージをお聞かせください。

Y.S やはり当事者じゃないとわからないことがあると思います。表にだしてはいけないと思っていたし、自分がこういう体験をしておかしいのかなと最初は思ってしまいます。しかし、今後も継続的に情報を発信し続ければ誰かに届きます。自分の気持ちを自ら表現できれば違う社会につながるのだと知ってほしいです。



T.S 私は、自分の性的指向に嘘をつく世の中がなくなってほしいですし、「自分を隠して生きなくていいよ」「必要以上に自分を責めないで」と伝えたいです。まだまだ偏見があるかもしれませんが、パートナーとともに楽しく生きていくことが許される社会に変わっていていることを信じて進みましょう。

市長 LGBTQ+の当事者の方たちが暮らしやすい社会にするために市に期待することはありますか。

Y.S 私は経験していませんが、例えば住むところを選ぶときに、不動産屋によっては男性同士で借りようとする借りられないところが多いと聞きます。これは大家さんの考え方で、「家族だったら住んでもいいけど」と言われますが、家族の形にパートナーシップも含まれるということがぜひ浸透していったほしいです。

市長 やはり大切なのは、相手の性的指向が自分と違ってお互い認めあえることだと思います。価値観が違うのではなく、それぞれの個性なのだということが、子どものうちから受け止められる為の学びも必要だと思っています。政治の局面で、パートナーシップ制度が論議になっているようではだめで、それを当たり前を受け止められる社会に変えていく必要がありますね。行政として、「みんな違って良い、それぞれが夢を描き、自分のキャラクターを大切にしながらお互いが尊重しあう」まちを作っていくことが私たちの使命だと思っています。本日いただいたご意見を参考にし、さらに多くの方が胸を張って自分のことをアピールできて、お互いがリスペクトしあえる社会を作っていきたいなと思います。



パートナーシップ制度をご検討ください。

宣誓をした方には、二人が対象者の要件を満たしていることを確認の上、市がこれを認めた証として「パートナーシップ宣誓書受領証」と「パートナーシップ宣誓書受領証カード」を交付します。

宣誓の要件や利用可能な制度については、市公式ホームページをご覧ください。



▲市公式ホームページ

(表面)
第4号様式(第8号表) No. _____
多摩市パートナーシップ宣誓書受領証カード
氏名: _____ 氏名: _____
上記二人が、多摩市パートナーシップの
宣誓の要件に該当する者であることを
確認し、互いにパートナーとして宣誓したことを
証明します。
年 月 日 多摩市 市長
(裏面)
申請上の氏名(表面と通称名を記載した場合に使用)
氏名: _____ 氏名: _____
多摩市は、性的指向や性自認による差別を禁止する法律に
基づき、すべての人に対して、公平にサービスを提供する
責務を負っています。
このカードは、二人が相互に同意の上で、多摩市の
宣誓を行うことを証明し、互いにパートナーとして
宣誓したことを多摩市に提出するものです。
このカードは、二人が相互に同意の上で、多摩市の
宣誓を行うことを証明し、互いにパートナーとして
宣誓したことを多摩市に提出するものです。
問合せ: 関係課(市民生活課)

▲パートナーシップ宣誓書受領証
カード

これって**常識**?それとも**偏見**?

～男女平等参画を阻むアンコンシャス・バイアスとは?～

男なんだから
泣くな

夫は外で働き
育児や介護は
妻の仕事

女の子らしく
おしとやかに
しなさい

デートや食事
のお金は男性が
支払うべき



このような無意識な思い込み（アンコンシャス・バイアス）はありませんか？

アンコンシャス・バイアスは、相手を傷つけたり、相手の可能性を奪ったりしてしまう可能性もあり、ダイバーシティ*や女性活躍を阻む原因の一つとなっています。

アンコンシャス・バイアスは誰にでもあるものなので、それ自体に良し悪しはありません。自分のアンコンシャス・バイアスに気づいたら、相手の考えも尊重する努力をし、決めつけたり自分の考えを押し付けたりする発言はしないことを心がけましょう。まずは次の事例を見て気づくことから始めてみましょう。

※「多様性」の意味で、人種・性別・宗教・価値観などさまざまな異なる属性を持った人々が、組織や集団において共存している状態を言います

食事の席で…

〇〇さんって彼女いるの？
いないなら紹介するよ

本当は同性が好きなんだけど
言えないな…
嘘をつかないと場の雰囲気
壊れるかな…



会社で…

〇〇さんは子育て中だから、
出張とか大事な仕事は、違
う人に頼むね。お母さんが
離れたら子どもが悲しむも
んね。

自分のキャリアアップのため
に仕事はチャレンジしたいし、
育児は夫婦で分担している
から大丈夫なのに…



大学卒業を控えて…

〇〇さんは女の子だから、
大学院にはいかないんだよね

え！？
まだ研究を続けたいんだ
けど…なぜそんなこと言
うの？



保険の契約で…

〇〇さんは現在20代女性で
すね。将来の結婚と出産を
考えると、このプランがオ
ススメで…

なんで結婚・出産が当然
のように話をしているん
だろう…



巧妙化する性犯罪や性暴力を知る

～被害に遭わない・遭わせない～

新型コロナウイルス感染症への対応も収まりつつあり、旅行や飲み会など遊びに行く機会が増えてきました。しかし、そういった場所では、10代から20代の若年層を狙った性犯罪・性暴力の被害に遭うリスクが高まります。

同意のない性的行為の強要は、いかなる理由・関係性であってもすべて性暴力です。また性犯罪・性暴力は、**被害者の人権を踏みにじる行為**であり、決して許されるものではありません。

昨今、痴漢やセクシャルハラスメントのほかにも、さまざまな性犯罪が起きており、手口も巧妙化しています。

〈巧妙化する性犯罪や性暴力の事例〉



JKビジネス

時給のいいバイト募集広告を見つけたので応募したところ、面接に行くと、店長に服を脱ぐように言われ、写真を撮られたり、性行為を強要されたりした



セクシュアルハラスメント

事務所内で、社長が日ごろから社員の性的な話題を公然と発言していた。抗議したら、解雇された



酔わせて性的行為を強要

サークルの飲み会で、先輩からお酒をすすめられ、断れずに飲み続けていたら、身体がだるくなり、気が付くと複数の人に囲まれ、胸や下半身を触られていた



SNSを利用した性被害

SNSで知り合った男性モデルになりました。男に、言葉巧みに誘導され、自分の裸の画像を送信させられた



痴漢

電車の中で、知らない男の人が近寄ってきた。車両を移動しても後をついてきた



AV出演強要

駅前で待ち合わせていた時に、話しかけてきた人が親切そうだったのでSNSのアカウントを交換した。一人で寂しいときなど、SNSで相談にのってもらえるようになった。「お金がない」と送ったら「いいバイトがあるよ」と返事があり、行ってみたら、AVの撮影だった



レイプドラッグ

カラオケボックスで、トイレに立った後、残っていた飲み物を飲んだら、意識がもうろうとし、気が付くと服を脱がされた状態で、ソファの上で一人で取り残されていた

性犯罪・性暴力は、被害に遭った自分自身を責めてしまいがちです。また、**被害者が周囲の人から責められるケース**もあります。

- ・あの時ちゃんと断れなかったから…
- ・これからも関わる相手だから…

被害に遭った人は何も悪くありません！一人で抱え込まずご相談ください。

(相談先は裏表紙をご参照ください)

あなたのモヤモヤした悩み引き受けます！

TAMA 女性センター相談室のご案内

TAMA女性センターでは各種相談業務を行っています。

TAMA女性センターの相談業務の1つである「女性を取り巻く悩みなんでも相談」では、次のような相談を受け付けています。



などなど、その他あなたが抱えているモヤモヤした悩み、なんでも引き受けます。まずはTAMA女性センターまでお問い合わせください。

●女性を取り巻く悩みなんでも相談

女性を取り巻くさまざまな悩みやDVの相談等、専門の相談員(女性・心理カウンセラー)が相談をお受けします。

面接相談(予約制) : 毎週火・金曜日 9:30 ~ 12:30
毎週土曜日 13:30 ~ 16:30
電話相談(予約不要) : 毎週木曜日 10:00 ~ 13:00 / 13:30 ~ 16:30
電話相談専用番号 : ☎ 042-355-2111

また、その他にもTAMA女性センターでは次の相談業務もおこなっています。

●女性のための法律相談

弁護士(女性)が、面接(予約制)で相談をお受けします。 毎月第3水曜日 9:30 ~ 12:00

●LGBT電話相談

豊富な経験を持つ専門の相談員が、電話で相談をお受けします(予約不要)。

毎月第3火曜日 偶数月(4・6・8・10・12・2月) 14:00 ~ 18:00
奇数月(5・7・9・11・1・3月) 16:00 ~ 20:00
電話相談専用番号 : ☎ 042-355-2112

面接でのご相談は**予約制**です。
事前にTAMA女性センターまでご連絡ください。

TAMA女性センター相談予約受付番号

☎ 042-355-2110



多摩市立TAMA女性センター
東京都多摩市関戸 4-72
ヴィータ・コミュニネ7階
☎ 042-355-2110

アクセス
京王線聖蹟桜ヶ丘駅徒歩2分

TAMA 女性センター市民運営委員会企画

多摩のパパにインタビュー！～家事と育児どうしてる？～

多摩エリアに住むパパを対象に、家事・育児の分担をテーマにしたインタビュー！
随時更新していきますので、ぜひお読みください！



「たまの女性」

読者アンケート募集中！

「たまの女性で、こんな記事が読みたい！」などご意見やご要望をお聞かせください。

